

# 腸管出血性大腸菌感染症は減ってきている?!

腸管出血性大腸菌感染症はO157やO26などの血清型でベロ毒素（VT）を産生する大腸菌による感染症です。食品を介する食中毒や人から人へ感染する集団感染事例の原因となります。この数年間全国的には毎年減少傾向にあります。大阪市では平成22年は21年に比べて1.5倍に増加しました。大きな集団事例はありませんでしたが、複数検出された事例も少なくありません。患者の多くは小さな子供と高齢者です。牛肉等の生食が原因と推測される事例が多く、十分に注意をしたいものです。（参考：大阪市感染症発生状況ホームページ）

## 研究所行事の紹介

環境科学研究所では、市民の方々に研究所の活動を  
知っていただき、健康と環境に関心を深めていただく  
ために、講演会や体験講座・観察会を開催するとともに、  
市民向け講演会、学習会、学術講演会への講師派遣、  
所内見学や研修の受け入れを実施しています。

詳しくは、下記研究所ホームページをご覧ください。

[http://www.city.osaka.lg.jp/shisei\\_top/category/893-33-4-0-0.html](http://www.city.osaka.lg.jp/shisei_top/category/893-33-4-0-0.html)



1日体験講座の様子



くらしのサイエンス講演会講演風景

**(平成22年4月1日～平成23年3月31日)**

	開催日と場所（参加者数）	共催団体
万代池公園生物観察会	平成22年7月29日万代池公園 9月25日万代池公園	すみよし環境区民会議
一日体験講座	平成22年10月30日環境科学研究所（20名）	
くらしのサイエンス講演会	平成23年1月19日大阪病院年金会館（119名）	大阪府立公衆衛生研究所
府市連携環境セミナー	平成23年3月4日（予定） 大阪府環境農林水産総合研究所環境センター	大阪府環境農林水産総合研究所

	受け入れ先の例
講師派遣	消費者センター、市民学習センターなど
見学・研修	中国無錫市環境監視センター、市内高等学校など

本広報誌では皆様からの質問コーナーを設けております。環境、衛生、栄養などに関する質問を郵便や電話で気軽にお寄せください。本広報誌をご希望の方は、返信用封筒に住所・氏名・郵便番号記入し切手80円を貼付のうえ、下記までお申し込みください。本紙は年4回（6・9・12・3月）の発行です。

〒543-0026 大阪市天王寺区東上町8-34 電話 06-6771-3043

大阪市立環境科学研究所 企画担当「健康環境サイエンス係」

ホームページアドレス <http://www.city.osaka.lg.jp/kenkofukushi/page/0000008417.html>